

**速報**

# 第123回北海道医師会定時代議員会

## 飯塚会長4選・新役員選出

### —平成17年度基本的活動方針・予算案を議決—

第123回定時代議員会を、3月12日(土)・13日(日)の両日、北海道医師会館8階会議室において開催した。

冒頭、仮議長の池永和親代議員の進行により、議長に中西欽也代議員を、議長を交代して副議長選挙を行い、伊藤丈雄代議員を選出した。

飯塚会長は挨拶で「昨年は国内外とも天災が多発した年であった。医療制度改悪の流れは小泉首相による人災である。混合診療の全面解禁は一応阻止されたがこれからが勝負である。」と述べ、来賓の太田道保健福祉部長(知事代理)からは、道行政の概要と日頃の地域医療への協力に感謝する旨の挨拶が行われた。

庶務・事業・会計報告を承認後、役員選挙を行った。選挙結果は、本号に掲載の北海道医師会告示第58号のとおり。

議案審議では、共済規程一部改正、4会計の補正予算、基本的活動方針：(1)医の倫理の高揚と医療の安全確保、(2)保健・医療・福祉政策への積極的対応、(3)情報の管理、提供の適正な取扱い、(4)会務の管理、運営の合理化とその充実のための諸規程の見直し・整備、と一般会計および5特別会計収支予算を議決した。

当面の医政問題では、医療情勢全般、個人情報保護法、介護保険制度改革、混合診療、中医協改革、伸び率管理制度、改正薬事法、医療制度改革について担当役員より詳細に説明、起草委員会で検討した別掲の決議を採択した。決議文は国会議員等約500カ所に送付し実現方を要望している。

## 第123回北海道医師会定時代議員会



会長挨拶

代議員からは、「医療費適正化計画および医療計画への道医の対応」「道医の危機管理体制」「個人情報保護法に関する会員指導」「個人情報保護法と産業医」の代表質問、「伸び率管理制度」「スポーツマン機構」「介護保険における住居費・光熱費・食費の自己負担」「混合診療の今後の展開」「札幌厚生北野病院の現状」「学校専門相談医事業」「改正薬事法への対応」「マンモグラフィー乳がん検診」「医療費クレジットカード払い、新潟中越地震義援金」「個人情報保護法と会員名簿CD-ROM化」の個人質問があり、それぞれ理事者から答弁した。

最後に、佐野副会長、豊田・西家・羽田常任理事、渡辺・高橋・斉藤・長内理事から退任挨拶、新役員を代表して飯塚会長から新任挨拶が行われた。

各会計、代議員会の模様の詳細については、北海道医報6月1日号に掲載予定です。

## 決 議

混迷する我が国の経済・社会に不安を持ちながら国民は、安全で安心、かつ高度な医療を求めており、政府はこれに応える義務がある。

我々は医療提供者として国民の健康を守り、もって国家の発展に資するため、次の項目を要求する。

### 記

- 一、財政中心の低医療費政策を改め、必要財源を措置すること
- 一、医療・介護・福祉・年金等の社会保障制度を充実すること
- 一、国民皆保険制度の堅持と保険給付を拡充すること
- 一、良質で安全な医療を提供するための体制整備とマンパワーを確保すること

平成17年 3 月13日

第123回北海道医師会定時代議員会

### お知らせ

## 個人情報漏えい保険について

### ◇医業経営・福利厚生部◇

当会では、本年 4 月から全面施行されます個人情報保護法に対応する標記保険を、7 月 1 日更新の道医医師賠償責任保険に併せて団体取り扱いをすることとし、5 月に入りましたらご案内をさせていただきます。

したがって、4 月から 6 月までの期間につきましては、個別に対応していただくことと

なりますが、その期間の補償をご希望の場合は下記までお問い合わせください。

記

### 【お問い合わせ先】

(北海道医師会指定代理店)

(株)メディコ北海道

TEL 011-232-8878